

# 鉄道中吊り広告から地域をみる



紫陽花

NO. 106

梅雨の到来の季節を迎えました。昔の話ですが、コマーシャルもラジオ中心の時代に耳にした「雨の日も楽し、君麗しのコートを着て」を「候と来て」と理解したことが思い出されます。

このところ感じられることは、デパートの広告が極端に少なくなり、アウトレットモール系が激増したことで、商業構造の変化を伺うことができます。

前月及び前年同月と比較しますと、食品の後退と各種商品及び不動産の復活が目立ちます。

【本レポートは、図書館のご協力により、さいたま市立中央図書館及び川越市立中央図書館でご覧いただけます。】

## 2018年5月レポート

・調査対象路線 東京圏の次の16線

- ①京浜急行線 ②JR 京浜東北線 ③東急田園都市線 ④小田急線 ⑤京王線 ⑥JR 中央・総武線 ⑦西武線 ⑧東武東上線 ⑨東武伊勢崎線 ⑩京成線 ⑪東京メトロ銀座線 ⑫東京メトロ丸の内線 ⑬東京メトロ半蔵門線 ⑭都営新宿線 ⑮都営浅草線 ⑯JR 山手線  
埼玉県関係の次の12線

- ①JR 宇都宮線・高崎線 ②JR 京浜東北線 ③JR 武蔵野線 ④JR 埼京線・川越線 ⑤西武線 ⑥東武東上線 ⑦東武伊勢崎線 ⑧秩父鉄道線 ⑨埼玉高速鉄道線 ⑩つくばエクスプレス線 ⑪東京メトロ有楽町線 ⑫東京メトロ副都心線 ⑬東京メトロ半蔵門線 ⑭東京メトロ南北線 ⑮東京臨海副都心線 ⑯東急目黒線・田園都市線

・調査月日 平成30年5月10日(木)

・調査結果 東京圏全体と埼玉県関係に大別してまとめました。

### 東京圏全体

<全体的な状況>

- ① 5月の広告業種別ベスト5は、①旅行レジャー(105)②お知らせ(59)③商業施設(35)④各種商品(34)⑤不動産(32)の順で、次点は出版(26)でした。  
② 自社と他社別では、自社が200で51.5%、他社が188の48.5%で差が逆転しました。  
③ 空きスペースは54(12.2%)で前月より3ポイント減少しました。

<各線ごとのコメント>

- ・②⑥及び⑯のJR各線(京浜東北線、中央線・総武線、山手線)は、前月の反動からか飲料がゼロに近い大幅減少です。三線を通じて業種数が多彩。山手線の新型車両の投入が増加し、中吊りスペースが減少する方向性が伺えます。
- ・①の京浜急行線は、例月どおり旅行レジャーがトップ。お知らせ、商業施設、不動産、カードと続く。
- ・③の東急線は、7業種と減少。今月も各種商品が首位。以下、お知らせ、カードの順。空欄8。
- ・④の小田急線は、旅行レジャーがトップ。10業種と多彩。食品、出版、カード等が続く。
- ・⑤の京王線は、旅行レジャーが首位。次いで文化芸術とお知らせが二位争い。
- ・⑦の西武線は、旅行レジャーが超ダントツでトップ。その影響で4業種。自社率75%と高い。
- ・⑧及び⑨の東武線(伊勢崎線と東上線)は、両線で前月に引き続き自社率が高く西武化現象?東上線で旅行レジャー、伊勢崎線で不動産がトップ。両線とも8業種。
- ・⑩の京成線は、トップはお知らせと自社バス運転士を中心とした就職の争い。空欄10は解消。
- ・⑪から⑬までの東京メトロ各線(銀座線丸の内線、半蔵門線)は、銀座線で今月も食品が首位。丸の内線と半蔵門線では久しぶりに出版トップ。自社率と他社率の接近が目立つ。

京王帝都電鉄上北沢駅



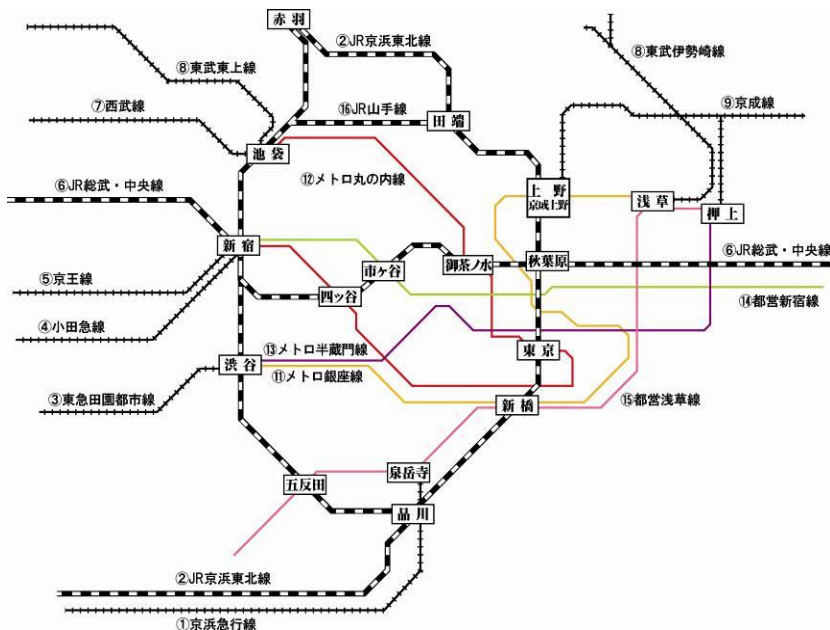
上北沢駅写真より

上北沢駅前の桜並木



世田谷百景 N036 より

東京圏調査対象路線図



東京沿線別 広告内容の状況 (全体表)

鉄道種別 広告業種	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
	京浜急行線	JR京浜東北線	東急田園都市線	小田急線	京王線	JR中央・総武線	西武線	東武東上線	東武伊勢崎線	京成線	東京外環銀座線	東京メトロ丸の内線	東京外環半蔵門線	都営新宿線	都営浅草線	JR山手線	
出版		1	1	2		2					3	3	2				14
旅行レジャー	12	5		8	7	2	15	6	7	6	3	4	4	10	11	3	101
金融保険		2															2
不動産	2				2	4	2									4	14
教育学校			1	1	1		1					1		1			6
文化芸術	2		3				2	1	1	2	3	3	6				23
情報通信	1			1	1		2			1	4	4	2				16
食品		12		3		12		5	4	2	4	6	7	1	1	12	69
商業	2			1	3		4	8	2								20
カード	1	1	1	2	1		1	4	2	2		1					16
就職			2	1		2		2	1				1			3	12
宝くじ等	1	1	2		2		3	2	2		2	2	3	2	2		24
各種商品			8	2	1	2							2	1	1	2	19
お知らせ	3		2	2	6		2		5	1	1			9	8		39
官公庁																	0
その他													1				1
空欄		6	8	9	4	6			4	10				8	9	4	68
合計	24	28	28	32	28	28	32	28	28	24	20	24	28	32	32	28	444
自社	20	4	12	18	16	4	24	19	14	8	8	5	9	7	6	8	182
他社	4	18	8	5	8	18	8	9	10	6	12	19	19	17	17	16	194



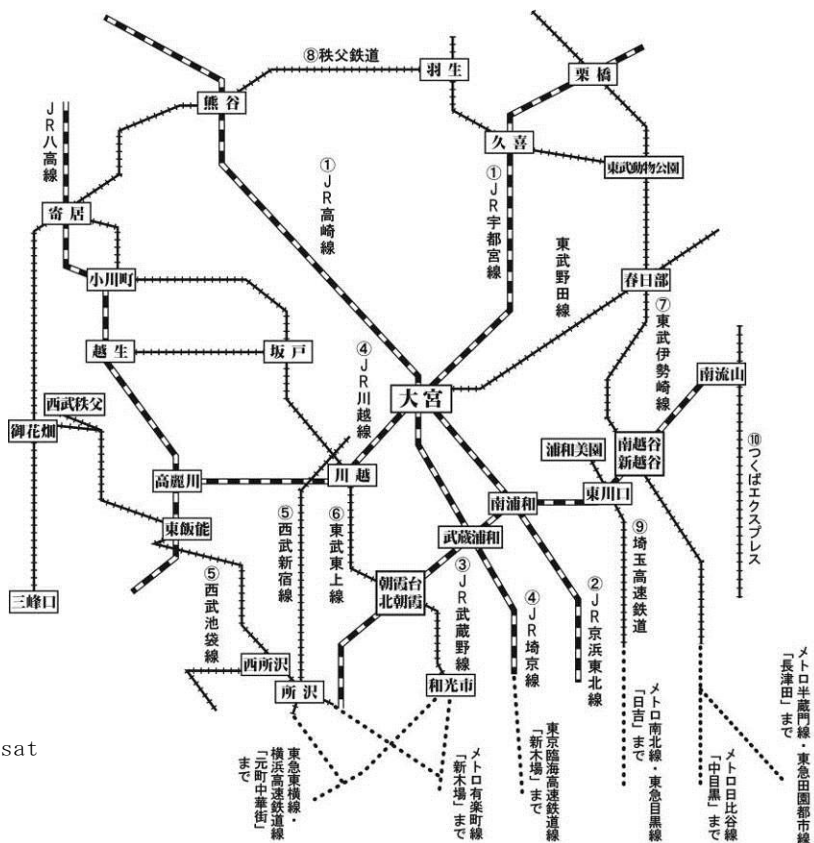
Wikipedia より

幸手駅前からの眺望



<https://www.city.townphoto.net/saitama/satete2.html> より

埼玉県内調査対象路線と相互乗り入れ線



埼玉県内鉄道沿線別の広告内容状況

鉄道種別	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦	⑧	⑨	⑩	⑪	⑫	⑬	⑭	⑮	⑯	合計
広告業種	JR宇都宮・高崎	JR京浜東北線	JR武蔵野線	JR埼京・川越線	西武線	東武東上線	東武伊勢崎線	秩父鉄道	埼玉高速鉄道	つくばEX	東京外口有楽町線	東京外口副都心	東京外口半蔵門線	東京外口南北線	東京臨海都市線	東急黒田園都市線	
出版		1	2						4		4						11
旅行レジャー	9	5			15	6	7	3	6		4						55
金融保険		2															2
不動産			2		2			1									5
教育学校	1				1												2
文化芸術					2	1	1	1	2		1						8
情報通信					2				3		4						9
食品		12	12			5	4		4		7						44
商業	2		2		4	8	2		1		3						22
カード	2	1			1	4	2		1								11
就職	1		2			2	1	1			1						8
宝くじ等	1	1			3	2	2		2								11
各種商品			2						5		4						11
お知らせ					2		5	5	5								17
官公庁																	0
その他																	0
空欄	12	6	6				4	12									40
合計	28	28	28		32	28	28	28	28		28						256
自社	10	4	4		24	19	14	10	5		10						100
他社	6	18	18		8	9	10	6	23		18						116

- ・⑭及び⑮の都営地下鉄各線（浅草線、新宿線）は、空欄両線で26と前月を上回る高水準。今月も両線を通じて東北自治体の旅行レジャーと東京都関係のお知らせが目立つ。

鉄道各線の業種別広告内容は、2・3ページをご覧ください。

### 埼玉県関係

#### <全体的な状況>

- ① 埼玉県内に路線を有する鉄道は、JR、東武、西武、秩父鉄道、埼玉新都市交通、埼玉高速鉄道、つくばエクスプレスの7会社ですが、このうち中吊り広告を有する路線を対象に調査を実施しました。
- ② 掲載する中吊り広告は、鉄道各線が次のようにグループ化され同一内容になっています。
  - ・JR京浜東北線、埼京線、川越線、八高線（注：高麗川以南） ・JR宇都宮線、高崎線 ・JR武蔵野線（JR中央・総武線に同じ） ・西武各線 ・東武線（東上線及び越生線を除く各線） ・東武東上線及び越生線 ・秩父鉄道線 ・埼玉高速鉄道線（東京メトロ南北線と基本的に同一内容） ・つくばエクスプレス（JR山手線と基本的に同一内容）

#### <各線ごとのコメント>

- ・①のJR宇都宮線、高崎線は、旅行レジャーがトップ。6業種で低調。空欄12で前月と同数。
- ・③の武蔵野線は、今月は11業種で多彩。金融保険がトップ。他はドンダリの背比べ。空欄5。
- ・⑧の秩父鉄道は、お知らせをトップに旅行レジャー、各種商品の順。空欄9でやや減少。
- ・⑨の埼玉高速鉄道は、旅行レジャーがトップ。お知らせ、情報通信と続く。9業種で横ばい。

#### － 「タイのメクロン市場」 －

バンコクから西へ130キロ離れたサムットソクラーム県にあるタイ国有鉄道メクロン線の終点、メクロン駅前の折りたたみ市場と言われるメクロン市場についてご紹介します。

この市場は線路に沿って両脇にテントの屋根でおおわれた店が立ち並び、商品は線路上に置かれています。ひとたび列車が来ると、テントの屋根をたたみ線路上の商品をかたづけ、列車が通過すると何事もなかったように元のように商売を始めます。別名「タラート・ロム・フープ（傘を閉じる市場）」呼ばれ、サムットソクラーム県では最も人気の高い観光名所のひとつです。アジア圏はもとより欧米の観光客がこの珍しい光景を観ようと集まってきます。市場の営業時間はAM6:00～PM4:00まで、その間に通過する列車は表のとおり1日7本です。日本ではありえない面白いスポットですネ。

メクロン駅の時刻表	
発	着
06:20	08:30
09:00	11:10
11:30	14:30
15:30	



なお、線路部分の土地賃貸料は無料ですが、店1区画1日200パーツの賃貸料を家主に支払うそうです。ちなみに、首都バンコクでの1日の生活費は300パーツとされています。（K.Y）